

11月12日開催 議会報告会意見に対する 総務常任委員会の回答

1. 自転車通学路の安全対策

課題 魚鉄前道路と郵便局前道路の丁字路交差点

丁字路は、道路が狭く行き交う自動車や自転車の交通量がとても多いのが現状である。特に中学生の交通量がとても多く、主に中学生の横断を見守っている。毎朝、スピードを出している自動車が多く、生徒の自転車と接触しないか毎日心配している状況である。また、中学生も、横断歩道を無視して、斜め横断や別ルートで横断してしまい、とても危険な場所です。南区公民館の交差点のように、カラー交差点や黄色の点滅信号器を設置できないか。

■交通指導員と議員のワークショップによる結論

先ずは、小学校、中学校に子どもたちの指導を学校教育課にお願いをする。
また、スクールゾーンとして、道路の通行時間帯を整理してもらう等を所管課に提案する。

■委員会より

これまでに、中学校への指導は行っているが、今後、交通指導員を招いた交通教室を開催してもらうよう要請し、より密着した問題提起をしていただく等、自転車交通マナーの向上に向け問題解決に向け啓蒙活動に努めてもらう。また、保護者には子どもたちが自宅を出る時間を早めて、心の余裕を持って学校に向かうように指導要望をする。

ハード面においては、前回の通学路安全点検プログラムにおける検討箇所には上がってないが、現状を把握し、通学路安全点検プログラムでの合同点検の実施を要望する。

(本年度より通学路安全点検プログラムは学校教育課所管扱い)

2. 生活道路の安全対策

課題 とりせん北側の道路をスピードを出して通る自動車が多く危ない

とりせん後ろの道路は、生活道路で、時速30キロの制限速度があるが、ほとんどの車はスピードを出しており、子どもたちにも危険が及ばないかとても心配である。

■交通指導員と議員のワークショップによる結論

1回でもスピード取り締まりをしてもらえると気をつけると思う。
地域安全課に言えば、何かやってもらえると思います。

■委員会より

これまでに、平成24年度 交通量の多い対策として、電柱幕の設置、平成27年度 スピードを出す自動車対策として、路面表示。平成28年度 カラー舗装の実施をしたが、効果が小さい。更なる対策について調査・研究の要請をした。また、町から警察に交通パトロールの強化の要請をお願いした。

3. 交差点が危険を伴う安全対策

課題 越井クリニック前道路と西小学校西側道路の交差点

光陽台6丁目ができるから、越井クリニック前の道路に出る車が増え、街路樹が邪魔して見づらいので、左右確認に時間を要する。そのため渋滞を引き起こす。
視界を確保するため、街路樹を切ってもらうか、対策を講じてもらいたい。

■交通指導員と議員のワークショップによる結論

何が原因か調査・研究してから町へ提言する必要がある。

■委員会より

前回の通学路安全点検プログラムに検討箇所には上がってないが、現状を把握し、通学路安全点検プログラムでの合同点検の実施を要望する。

(本年度より通学路安全点検プログラムは学校教育課所管扱い)

4. 混み合い安全対策

課題 小口材木店から朝日屋までの道路・駅東口混雑

- 午前7時25分くらいになると、小口材木店さんの信号機から朝日屋さん信号機の間が、とても混み合う。道路が狭く右折車がいると直進車が通過できない。そのため渋滞してしまい、小学生・中学生を通すときに困ってしまう。右折レーンができれば良いが。
- 東口の元宇塚薬局付近は、歩行者である小学生と自転車の中学生と高校生が混在して、ぶつかりやすく危険な状況下である。

■交通指導員と議員のワークショップによる結論

交通量等、調査・研究してから町へ提言する必要がある。

■委員会より

前回の通学路安全点検プログラムに検討箇所として上がってきてないが、現状を把握し、通学路安全点検プログラムでの合同点検の実施を要望する。

(本年度より通学路安全点検プログラムは学校教育課所管扱い)

5. 道路標識が読めない

課題 とんかつ渡辺さんの前の道路標識が読めない

■交通指導員と議員のワークショップによる結論

すぐに直してもらえると思います。

■委員会より

古いもので、現在必要でない道路標識であり、撤去するよう要請する。